

町を彩る個性豊かなおひなさま

◎四万十街道ひなまつり・鬼北桃祭



歴史民俗資料館



近永駅



明星草庵

3月19日から4月3日までの間、日吉地区で「四万十街道ひなまつり」、近永地区で「鬼北桃祭」が開催されました。夢産地や商店街、近永駅などにかわいいひな人形や、石びな、つるしびななどが展示され、華やかに町を彩りました。

明星草庵では、日吉盆栽会による座敷雛が展示されました。今年のテーマは「八城畑 天空のひな祭り」。八城（日向谷）にある民家や、そこから見える夕焼、雲海をLEDライトやわたを使用し再現していました。

また、期間中、日吉地区では4カ所、近永地区では6カ所を巡るまち歩きスタンプラリーを実施。それぞれのスポットを回ればクッキーを受け取ることができ、春の訪れを感じながら家族連れらが町歩きを楽しんでいました。

期待と不安を胸に初登校

◎町内小中学校入学式



4月8日、町内小学校および日吉中学校の入学式が、4月11日、広見中学校の入学式が行われました。

今年度は小学校59人（近永小28人、好藤小6人、愛治小2人、三島小8人、泉小10人、日吉小5人）、中学校66人（広見中62人、日吉中4人）が入学。真新しい制服に身を包み、在校生たちに手を引かれながら、緊張した面持ちで入場してきた新1年生。お兄さんお姉さんとなる在校生をお手本に、希望溢れる新たな学校生活をスタートさせていました。

特産のしいたけ原木販売に賑わう

◎日吉夢産地 スプリングフェア



3月20日、21日の2日間、日吉夢産地でスプリングフェアが開催されました。

このイベントは新型コロナウイルスの感染防止のため、毎年実施していたしいたけまつりの規模を縮小して実施されたもので、今年で2回目の開催。20日は、しいたけ原木販売会が行われ、販売開始前から行列ができるほど、多くの人たちが原木を買い求めていました。また、21日にはキッチンカーまつりがあり、訪れた人たちは、ピザやスイーツなどに舌鼓を打っていました。